ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(2) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(3) （　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(4) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(5) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(6) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(7) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(8) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(9) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(10) （　）が広い：知り合いが多いこと

(11) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(12) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(13) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(14) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(15) （　）が高い：とくいになっているようす

(16) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Cの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(2) （口）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(3) （耳）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(4) （指）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(5) （目）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(6) （肩）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(7) （胸）も足も出ない：どうすることもできないこと

(8) （手）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(9) （手）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(10) （尻）が広い：知り合いが多いこと

(11) 目と（顔）の先：すぐ近くであること

(12) （鼻）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(13) （手）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(14) （手）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(15) （歯）が高い：とくいになっているようす

(16) （鼻）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること